

平成 29 年度 認定再生医療等委員会（第 1 回）議事録

日 時：平成 30 年 1 月 16 日（火）18：00～18：30

場 所：北海道医療大学病院新棟 3 階 討議室 2

出席者：森谷委員（a. 医学・医療）、越智委員（a. 医学・医療、専門家）、
白井委員（a. 医学・医療、利害無）、横田委員（a. 医学・医療、
女性）、宮永委員（b. 法律・生命倫理、利害無）、磯部委員（c. 一
般）、小野寺委員（c. 一般）（7 名）

欠席者：遠藤委員、梶委員、舞田委員（申請者のため）（3 名）

事務担当：宮本医療管理部次長

議 長：森谷委員

申 請 者：再生医療等提供計画変更届

「自家多血小板血漿（Platelet Rich Plasma(PRP)) を用いた骨再生
医療」

北海道医療大学病院 歯科部長 舞田 健夫

再生医療等景況計画 定期報告

「自家多血小板血漿（Platelet Rich Plasma(PRP)) を用いた骨再生
医療」

北海道医療大学病院 歯科部長 舞田 健夫

配布資料：資料 1 管理者変更による再生医療等提供計画事項変更届書

資料 2 再生医療等提供計画変更届

資料 3 自家多血小板血漿（Platelet Rich Plasma(PRP)) を用いた
骨再生医療実施状況

資料 4 認定再生医療等委員会意見交換会資料（平成 29 年 9 月 8 日
開催）

議 事

（1）委員会要件について

森谷委員長より本日の委員会は委員会要件をすべて満たしているため成
立していることの説明があった。

（報告事項）

（1）管理者の変更について

森谷委員長より資料 1 に基づき、病院長の交代により管理者が辻昌宏か
ら北市伸義に変更があったと報告があった。

（審議事項）

（1）再生医療等提供計画の変更について

実施責任者である舞田歯科医師より資料 2 に基づき、当該再生医療等提供計画で多血小板血漿を加工する際に手術室内にクリーンベンチを設置し、無菌性をより確保できるようにクリーンベンチ内で加工するように変更したいと説明があった。森谷委員長より、舞田歯科医師による説明について委員会として当該再生医療等提供計画の変更について意見を求め、委員会としては無菌性をより確保できるのであれば計画の変更をしても差し支えないとして承認された。

(2) 再生医療等提供計画の定期報告について

実施責任者である舞田歯科医師より資料 3 に基づき、4 症例の実施があり手術室室温・手術内容等の説明があり、全ての症例について術後経過は経過良好であると報告があった。森谷委員長より実施についての質問・意見を委員会に求め、委員より 4 症例は同一の患者なのかとの質問があり、舞田歯科医師より別々の患者であると説明があった。委員会としては今回の報告について、安全性と科学的妥当性については提供された計画書のとおりと判断して、計画を継続しても差し支えないとして承認された。

(その他)

(1) 事務局より、9 月 8 日に開催された認定再生医療等委員会意見交換会に舞田歯科医師と宮本事務局員が参加したと報告があり、意見交換会資料を各委員に配布し、11 月 26 日に開催された第 1 回認定再生医療等委員会教育研修会に舞田歯科医師と宮本事務局員が参加したと報告があった。

以上